



川口けいすけのグリーンプ川越

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介
〒 350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 政晴会 議員控え室
TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com

84
SINCE 2003

新型コロナウイルス感染症の影響により、初当選以来初めて議会後の報告を出すことができなかったため、今回号にて、3月議会、5月臨時議会、6月議会、7月臨時議会の報告をまとめて掲載いたします。

令和2年度予算の構想段階にはコロナ対策は含まれていませんでしたので、3月議会では、令和1年度一般会計予算の補正による対応（下記①）と、令和2年度予算を可決後すぐに、2年度予算の補正によるコロナ対策（下記②）予算を審議・可決するという緊急対応に迫られました。3月議会では、職員が緊急を要するコロナ対策に専念できるよう、一般質問を急きょ見送りましたが、議案質疑、常任委員会等については通常通り行いました。

当初、市議会では新型コロナウイルス感染症対策連絡会議を設置し、執行部からの連絡を受けていましたが、その後は主に、既設の災害対策支援会議でコロナ関連の議題を扱うこととし、現在に至っています。

3月議会概要

～ 令和2年度予算 + コロナ ～

- ① 昨年度予算の補正により、簡易陰圧装置（感染者のいる部屋からウイルスが出ないようにするもの）2台を購入。また、コロナ対応により変更された学童保育指導員の勤務に対応するため、同臨時指導員の賃金予算、新型コロナウイルス感染症に対応するための備蓄品補充予算案を可決。財源は財政調整基金繰入金
 - ② 本年度予算の補正により、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた小規模事業者への支援（信用保証料の全額補助、貸付利率を2年間実質無利子に）
- ★ **令和2年度一般会計予算は1158億5千万円で過去最高**（前年比43億円増）。要因は、幼保無償化や社会保障経費で約31.5億円の増、会計年度任用職員制度導入（非正規公務員の待遇改善）で約10.7億円の増など。

令和2年度予算のポイント 重点施策より — 子育て環境の整備 —

- 定期予防接種（A類疾病） 乳幼児の重い胃腸炎の原因となるロタウイルスのワクチンについて、本年10月より新たに定期接種化。→ 約6.6億円
 - 家庭訪問型子育て支援事業 ボランティアが週に1回2時間程度、全4回を目安に定期的に家庭を訪問し、傾聴と協働をしながら一定期間を過ごし、子育て中の家庭を支える。昨年度までの妊娠期から1歳未満を対象とした「ママサポート事業」の対象を、6歳児以下の未就学児までに拡大。→ 約329万円
 - ひとり親家庭等学習支援事業 児童扶養手当を受給しているひとり親家庭等の中学生を対象に、学習支援及び、進路相談を実施。今年度から公共施設を活用することで実施場所を増設。→ 約1400万円
- * **提言実現!**：上記は、一昨年一般質問で事業の課題を指摘し、拡充を提言していました。（本誌79号参照）
- 民間保育所等整備 建設費の一部を補助。今年度は新設2園、増改築2園の予定。→ 3.3億円

個人及び会派での議会閉会後のコロナ対応

4月に入り外出が制限される中、市のコロナ対応についても思うように情報が得られず、僅かに電話等で担当者に現状を確認し、意見を届けて参りましたが、議会の開会予定も無い中、会派として出来ることとして市長、及び教育長に提言書を提出し、**迅速な対応**を求めました。（提言内容は中面に記載）

